

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品:定額法によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	2,055,000	0	0	2,055,000
合 計	12,055,000	0	0	12,055,000

3 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産 (定期預金)	10,000,000	0	10,000,000	0
特定資産 (定期預金)				
退職給付引当預金	2,055,000	0	0	2,055,000
合 計	12,055,000	0	10,000,000	2,055,000

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産	-	-	-
合 計	0	0	0

5 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
受取地方公共団体補助金	鳥取市	0	34,468,000	34,468,000	0	—
受取地方公共団体受託金	鳥取市	0	3,966,851	3,966,851	0	—
合 計		0	38,434,851	38,434,851	0	

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2 特定資産の増減及びその残高」に記載の通りです。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当預金	2,055,000	0			2,055,000
合 計	2,055,000	0	0	0	2,055,000